

各 位

上場会社名	東洋炭素株式会社
代表者	代表取締役社長 野網 明
(コード番号)	5310)
問合せ先責任者	執行役員財務経理部長 坊木 斗志己
(TEL)	06-6472-5811)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	1,700	1,700	1,300	62.07
今回修正予想(B)	18,000	1,200	1,200	900	43.41
増減額(B-A)	△500	△500	△500	△400	
増減率(%)	△2.7	△29.4	△29.4	△30.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	17,070	585	530	914	44.09

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	3,700	3,700	2,700	130.22
今回修正予想(B)	37,000	2,900	2,900	2,100	101.28
増減額(B-A)	△1,000	△800	△800	△600	
増減率(%)	△2.6	△21.6	△21.6	△22.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	34,066	1,140	1,501	1,327	64.02

### 修正の理由

足もとの当企業グループを取り巻く市場環境は全体として回復基調で推移しておりますが、当第1四半期では太陽電池分野の需要が想定より低水準であったことなどから販売実績が計画を下回りました。また、一部製造費用の増加および在庫評価減などにより、当第1四半期での収益は予想を下回りました。第2四半期以降につきましては、半導体市場の需要回復やLED市場の拡大などを背景に受注は増加しており、また、一般産業分野等での拡販や経費削減効果の顕在化や海外子会社の経営改善などによる収益回復を見込んでおりますが、市場動向等を踏まえ当初計画を若干下回る水準で推移するものと見ております。

以上のような状況と、当第1四半期の業績が計画を下回って着地したことを踏まえ、平成27年2月13日に発表いたしました当第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上